



『共生社会ホストタウンサミットin宇部』を開催

全国の共生社会ホストタウン登録14自治体が集結し共生の理念を宇部市から全国へ発信します

会期:平成31年2月16日(土)~2月17日(日) 参加無料

会場:宇部市ときわ湖水ホール 山口県宇部市大字沖宇部254番地(宇部市ときわ公園内)

山口県宇部市(宇部市常盤町一丁目7番1号、市長:久保田后子)は、宇部DMO協議会(会長:菊永福芳)と共同で、2020年東京オリンピック・パラリンピックを控えて、全国の共生社会ホストタウン登録団体と連携して、平成31年2月16日、17日に宇部市ときわ湖水ホールで「共生社会ホストタウンサミットin宇部」を開催します。

本イベントは、「『共存同栄』共に暮らし 輝かしい未来へ」をテーマとして、スポーツのみならず、UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)に代表されるアートや、障害者、高齢者、外国人など、特に配慮が必要な観光客に寄り添うツーリズムの造成など、本市の特性を生かした内容を盛り込み、開催するものです。

イベントでは、本市を含む、共生社会ホストタウンに登録された全国14自治体が集まり、各自治体の取組みの紹介やトークセッションを行うとともに、パラリンピアンによる講演やパラスポーツ体験会などを行います。

共生社会ホストタウンとは？



内閣官房 東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局

パラリンピアンとの交流などをきっかけに、共生社会の実現に向け、ユニバーサルデザインのまちづくりと心のバリアフリーに取り組むホストタウン。

平成29年12月、宇部市は共生社会ホストタウンに全国で初めて登録されました。

登録の状況:本市を含め14自治体(平成31年2月現在。明石市 飯塚市 大分市 川崎市 神戸市 世田谷区 高松市 田川市 遠野市 鳥取市 鳥取県 浜松市 三沢市 宇部市)

共生社会ホストタウンサミット in 宇部

【概要】

開催日時:平成31年2月16日(土)13時~16時、2月17日(日)10時30分~16時

会場:宇部市ときわ湖水ホール【山口県宇部市大字沖宇部254番地(宇部市ときわ公園内)】

お問い合わせ:宇部市観光・グローバル推進課(宇部市役所内)

電話0836-34-8353 FAX0836-22-6083 E-mail kanko@city.ube.yamaguchi.jp

【日程・内容】

(1) 2月16日(土) 13時~16時

サミット(大展示ホール)

①基調講演:パラリンピアン 田口亜希「東京2020パラリンピックを契機にした共生社会の実現」

②共生社会ホストタウン協議会設立宣言

③トークセッション テーマ:「共生社会ホストタウンの取り組みについて」

参加者:宇部市長、川崎市長、飯塚市長、遠野市長、田口亜希氏、(株)ミライ口垣内俊哉社長

(2) 2月17日(日) 10時30分~16時(大展示ホール)

10時30分~12時

・書道家 金澤翔子「席上揮毫(せきじょうきごう)パフォーマンス」&金澤泰子(母)講演会

・地元ウォーターアートパフォーマー 堀川玄太 によるウォーターアートパフォーマンス

13時~16時 パラスポーツパーク

・ボッチャ、卓球バレー等のパラスポーツ体験会

・車いすバスケットボールパラリンピアン(岩野 博氏)によるトークショー&実技披露



金澤翔子さんの書のパフォーマンス



パラスポーツ「ボッチャ」

(3) 両日開催 (ミーティングルーム・ロビー・第一展示室)

・パラリンピック競技種目紹介

・バリアフリーマップ作成取組紹介(山口大学連携事業)

・バリアフリー地図アプリ「Bmaps」紹介

・共生社会ホストタウン登録14自治体の展示ブース

・ユニクロアート(地元中学校とのコラボレーションアート作品展示)

(4) 期間開催 2月17日~3月10日(アートギャラリー)

・書道家 金澤翔子書展&彫刻家ハンス・ショール 共生社会のための彫刻プロジェクトワークショップ原画展「さわって見る」

①金澤翔子さんの書道作品や制作動画を展示

②ハンス・ショールさん(第27回UBEビエンナーレ出品作家)と障害者、市民で共同制作した共生アートや特別支援学校の児童、生徒が描いた下絵を展示